H29年７月作成

【別紙】

ロジックモデルシート（平成28年度実績評価）

施策コード	19	施策名	社会を担う人材の育成	小施策主管課名	経済企画課
小施策コード	19-1	小施策名	若い世代の活躍支援		

事業名 / 事業概要等

①ジョブカフェいわて運営業務

【事業概要】 若年者に対し，職業意識の啓発，就職に関する情報提供を行うことにより就職を促進するほか，働いている者の能力向上支援のためにカウンセリング等の業務を行う。

【事業費】 5,039千円

【事業担当課】 経済企画課

【実施内容】 ジョブカフェいわて運営業務委託

【進捗状況】 ジョブカフェいわての受託事業者に就職等に関するカウンセリング等の業務を委託した。

②若者サポートステーション事業

【事業概要】 ・働いてもおらず，教育も訓練も受けていない，いわゆる「ニート」と呼ばれる無業者を就労へ誘導し，自立を支援する。

【事業費】 4,536千円

【事業担当課】 経済企画課

【実施内容】 ・厚生労働省が実施する「地域若者サポートステーション事業」と一体的に，臨床心理士によるカウンセリング，ワーキングルームの開設などにより社会適応支援を含む総合的な支援を実施。

【進捗状況】 ・特定非営利活動法人もりおかユースポートに若者サポートステーション事業の業務委託をした。
・連絡会議及び運営協議会を開催し，関係機関との連携を図った。

③新社会人就職定着支援事業

【事業概要】 ・就職後の企業とのミスマッチによる離職者を回避するため，新規就職者の組織や仕事に対する目的意識や仕事観を集合研修により意味づけし，ミスマッチを回避するとともに会社への定着を図る。

【事業費】 1,944千円

【事業担当課】 経済企画課

【実施内容】 ・ビジネスマナー，コミュニケーションスキル，キャリア開発，郷土盛岡を学ぶ
・成果報告会の開催

【進捗状況】 ・ジョブカフェいわての受託事業者に就職後3年目までの若手社員に対する研修等を実施する「新社会人就職定着支援事業」を業務委託した。

④高校生等地元定着支援事業

【事業概要】 高校卒業後の地元定着を図るため，高校生を対象にした企業見学会や，保護者や学校の進路指導担当等を対象にした勉強会等を開催する。

【事業費】 2,000千円

【事業担当課】 経済企画課

【実施内容】 ・高校生等地元定着支援事業の業務委託をした。

【進捗状況】 ・高校生等地元定着支援事業業務委託の受託者に，高校生を対象にした地元企業見学会開催等の業務を委託した。

【事業概要】

【事業費】

【事業担当課】

【実施内容】

【進捗状況】

【事業概要】

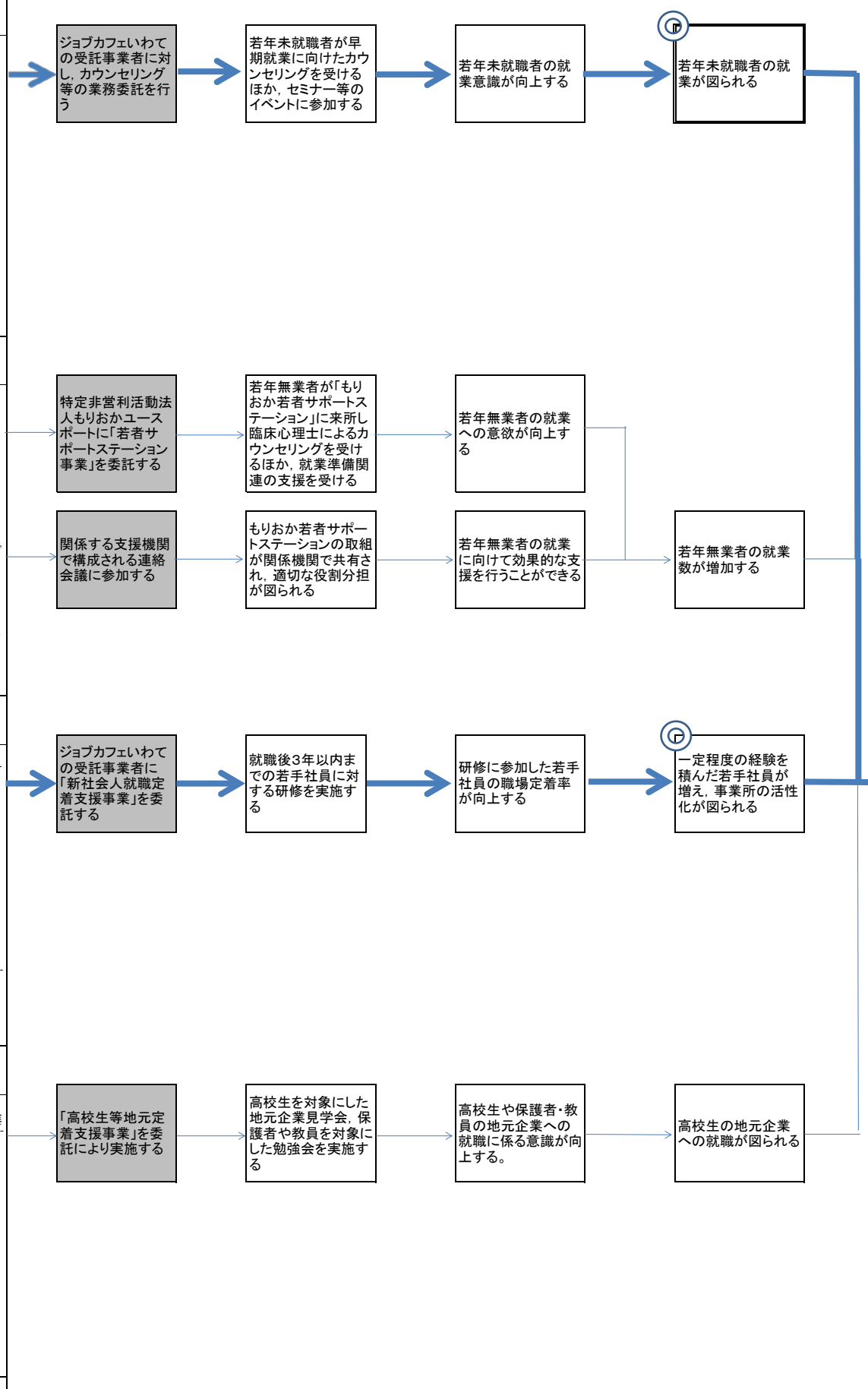
【事業費】

【事業担当課】

【実施内容】

【進捗状況】

活動 …… 結果 …… 目指す成果



小施策

【対象】
市民

【意図】
社会で活躍できる。

【成果指標・実績値・目標値】

A
地域若者サポートステーションの支援を受けて進路を決定した人数*

（単位 人）

H28	H31	H36
66	140	140

B
ジョブカフェいわての利用者数

（単位 人）

H28	H31	H36
31,938	30,000	30,000

C
盛岡公共職業安定所管内の就職を希望する高校3年生のうち県内就職を希望する者の割合

（単位 %）

H28	H31	H36
65.0	70.0	70.0

* 厚生労働省への報告が義務付けられている対象者の人数を採用しているが，H27から報告対象が変更されたため，指標も見直した。